

羽ばたけ通信 18号

編集・発行：
 羽ばたけ鮎河自治振興会
 事務所：鮎河地域市民センター内
 TEL・FAX:0748-60-2721
 E-mail:ayukawashinkoukai@nike.eonet.ne.jp

令和元年度定期総会開催



新会長の三上 守さん

令和元年五月二十九日に開催された、羽ばたけ鮎河自治振興会の定期総会において、平成三〇年度の事業経過報告・収支決算報告および、令和元年度の事業計画・収支予算の提案が行われ、いずれも承認・可決されました。また、今回の総会では役員の変更も行われ、役員名簿のとおり、承認されました。

- 会長 三上 守
 副会長（兼事務局長） 黒河 盛昭
 副会長 大家 雅彦
 ※他は役員名簿のとおり

《令和元年度役員名簿》

役職名	氏名	役職名	氏名
会長	三上 守	専門部会 部会長	小倉 義樹
副会長	黒河 盛昭		逢坂 越三
副会長	大家 雅彦		上野喜久治
会計	山北 裕	専門部会 副部会長	曾我みのり
理事	緒方 英行		松本 敦子
理事	小倉 元樹		平田 官孝
理事	小倉 泰夫	監事	吉村 善明
理事	小倉千三枝	監事	大野 幸市
理事	福巖 孝基	事務局長	黒河 盛昭
理事	曾我三四次		

前会長の水上 貢様には、二期四年の長きにわたり、自治振興会の発展のためにご尽力いただき、誠に、ありがとうございました。

鮎河の皆さま、
 ご協力よろしく
 お願いいたします

《令和元年度収支予算書》

収入の部（単位：円）		支出の部（単位：円）	
科目	予算額	科目	予算額
自治振興交付金	3,176,000	運営費	2,078,000
基礎交付金	381,000	一般管理費	203,000
事業加算金	1,062,000	事務局費	1,097,000
事務加算金	956,000	区活動費	778,000
区・自治会活動交付金	777,000	事業費	1,890,000
補助金	30,000	あんしん部会費	707,000
負担金	300,000	いきいき部会費	833,000
大河原区	100,000	きらめき部会費	270,000
東野区	100,000	総合過疎対策事業費	80,000
西野区	100,000	返還金	1,000
諸収入	16,479	積立金	1,000
繰越金	477,521	予備費	30,000
合計	4,000,000	合計	4,000,000



今回の総会には、先般の県議選で当選された、村上 元庸さんにお越しいただきました。

《令和元年度事業計画》

※全体的事業について掲載します。分野別の方針は総会資料へ※

★総合過疎対策事業

- ・旧鮎河小学校、保育園跡地活用検討協議会により活用方法の方向性が決められた中で、地域住民の納得できる跡地活用となるために、皆様のご意見が反映されるよう、努めてまいります。
- ・人口流出の低速化を図るべく、空き家対策、定住対策を考えていかなければなりません。甲賀市担当部局との連携を図りながら、進めてまいります。

★災害に強い人とまちづくり、安心して暮らせるまちづくりの推進

- ・日頃より、地域のつながりを深め、見守り、支えあい、自分たちの命は自分たちで守るため、防災意識の高揚に努めます。
- ・豪雨や豪雪での孤立等、日常生活に支障が起こる事態に備え、自主防災隊の組織や活動の強化を図ります。

★未来の鮎河を担う子どもたちの健全育成

- ・地域づくりは人づくり、世代間交流事業の実施、また、子どもたちを育む地域環境の整備に向けて活動します。

★振興会活動の充実化に向けての取組み

- ・自治振興会が地域にとって有効な活動展開であるため、年代を問わず、多数の会員の皆様にご意見をいただく機会を設け、また、アドバイザーチームの活発な活動も進めたく考えています。

★広報活動の展開

- ・多くの会員の皆様が振興会に興味を持ち、身近に感じて、活動への参加意欲を高められる情報を発信します。

鮎河学区で働く 外国人研修生の皆さんを紹介します

甲賀市で働く外国人の方を見かけることは、以前から特別なことではなかったのですが、2010年（平成22年）に国の法律が改正された関係で、より多くの、そして、いろいろな国の皆さんが、甲賀市内で働くようになりました。

ここ鮎河でも、フィリピン人のケリーさんが、(株)吉中化成で長く働いておられることは、ご存知の方も多いと思いますが、他にも、研修生として、学区内の事業所で働く外国人の方がおられますので、紹介します。

株式会社 吉中化成



「実習生」のアンドロワさん（左）
と、工場長のケリーさん（右）

野洲川沿いにある(株)吉中化成の鮎河工場にて、鮎河に来て13年になる、マネージャー（工場長）のケリーさんと、「実習生」というシャツを着た、フィリピン人のアンドロワさんにお話を聴きました。本当はもう1人、研修生の方がおられるのですが、この時は、水口工場におられたため、お会いできませんでした。

工場では、FRP（繊維強化プラスチック）の casting をされているとのことでした。「molding（モールドイング）」という言葉が使われたのですが、「 casting 」に近い意味だと思います。

鮎河に来て1年半のアンドロワさんは、ルソン島にあるリパ市出身とのことで、1月でも最低気温が20℃前後の暖かさからか、「冬は大変」と話しておられました。

倉英工業株式会社

今年になってから、毎朝、大河原へ向かう「あいくるバス」から降りて来る彼らの姿を、見られ方もあるかと思えます。彼らは、今年の2月から倉英工業(株)の技能実習生として、前野にある宿舎から通勤されている、インドネシア人のアングさんとセセブさんです。

工場では、プラスチックの成形の仕事をしているとのことでしたが、取材の時はおふたりとも、ほぼ、日本語のみで対応されていました。おそらく、日本に来られる前に、きっちりと語学の訓練などをされているのでしょう。



アングさん(左)と、セセブさん(右)

帰国は3年後ということでしたので、まだ先ではありますが、帰国後にやりたいことをお尋ねしたところ、アングさんは、両親とお姉さんを連れて、イスラム教の聖地であるメッカへ巡礼したいとおっしゃいました。一方、セセブさんは、国に戻ったら、コンピューターの勉強をしたり、あるいは、留学してみたいとのことでした。

日本での生活にも慣れてきた様子で、休日にはジョギングや体カトレーニングもされているとのことですから、きっと、鮎川の冬も、彼らには問題ないでしょう。



小倉宗典社長とミーティング中の様子

大河原温泉 かもしか荘

かもしか荘に研修生として台湾から来ておられる楊 湘瑩(ようしょうえい)さんは、台北市出身で致理科技大学の4年生です。「インターンシップ(就業体験)制度」を利用して、6ヶ月の期間で、ホテルのフロントでの接客や案内などのサービスを体験・学習しておられます。

台湾の首都である台北から大河原に来られたのは、まだ寒い3月初旬からで、初めての雪も、ここ大河原で体験されたそうです。大都会とは違う自然の多い静かなところで、「優しく、面白いスタッフ」に囲まれ、楽しい毎日を過ごしておられます。

大学卒業後は、観光業やサービス業の分野の仕事がしたいとのことですので、社会人になられたら、大河原や鮎河の魅力を、世界に発信していただきたいものです。9月初旬までおられる予定ですので、フロント等で見かけたら、ぜひ、お声がけを。素敵な笑顔と流暢な日本語が返ってきますよ!



楊 湘瑩 さん
(かもしか荘のフロントにて)

各事業所のスタッフの皆様、お忙しい中 取材にご協力いただき、ありがとうございました。

今回のこちらの記事の取材については、鮎河地域市民センター地域マネージャーの中村さんに協力いただきました。

「羽ばたけ通信でこんな話題を取り上げてほしい!」という話題・テーマなどがありましたら、お近くの自治振興会役員へお伝えください。皆様のアイデア・ご意見をお待ちしております。

平成31年4月13・14日

うぐい川周辺

咲くや鮎河さくらまつり



好天だった初日は、夜にも多くの皆さんが
(2日目は雨の予報だった影響も?)



2日目、今年も甲南太鼓の演奏が
春の訪れを告げるが如く、響きました

「平成最後のさくらまつり」は、当初は四月六・七日に開催の予定で準備を進めていましたが、桜の開花状況を考慮し、開催日を変更しての実施となりました。
おかげで、満開のタイミングでの開催となり、今年も、甲賀市内・滋賀県内のみならず、京阪神や東海圏からも多くの方が来られ、大盛況のうちに幕を閉じました。

ただ、年々人気が高まる中で、駐車場の問題など、運営面で見直すべき課題も感じた、今回のさくらまつりでした。ご協力いただきました全ての皆さまへ、感謝申しあげます。ありがとうございました。

「咲くや鮎河さくらまつり」実行委員会

滋賀県防災組織リーダー・防災士養成講座 申し込み募集中!

大規模災害に備えて、地域防災の要である自主防災組織運動を活性化し、地域防災力の向上を図るための“自主防災組織リーダー”の育成を目的とした講座が、下記の日程で開催されます。

本講座修了者は、「認定特定非営利法人 日本防災士機構」が実施する、「防災士資格取得試験」を受験することができます。



開催日 令和元年12月7日(土)、8日(日) の2日間

会場 滋賀県危機管理センター(大津市京町四丁目1番1号)

申込期限 令和元年9月4日(水) ※必着

◎受講を希望し、詳細をお知りになりたい方は、自治振興会事務局(☎60-2721)
または、鮎河地域市民センター(☎69-0204)まで、お問い合わせください。